



コープふくしま 減塩アクション プロジェクトの取り組み

みやぎ生協・コープふくしま 福島県本部 池町江美子

◆みやぎ生協・コープふくしまについて

- 1932年 生活協同組合福島消費組合として誕生。当時の組合員数は56人。
 - 1995年 生活協同組合福島消費組合と郡山市民生活協同組合が合併、
～生活協同組合「コープふくしま」に名称変更。
 - 2019年 3月21日 みやぎ生協、コープふくしま、福島県南生協が組織合同。
～名称『みやぎ生協・コープふくしま』

 - 組合員数 97.8万人(うち コープふくしま 20.4万人)※2024年3月現在
 - 事業 店舗事業 62店舗(うち コープふくしま 12 店舗)、
宅配事業 16センター (うち、コープふくしま 6センター) など
-

みやぎ生協・コープふくしまのめざすもの

わたしたちは協同の力で、

人間らしい暮らしを創造し、

平和で持続可能な社会を実現します

みやぎ生協・コープふくしま スローガン

一人は万人のために、万人は一人のために
平和とよりよき生活のために
みんなでつくる豊かな地域

みやぎ生協・コープふくしま キーワード

環境保全、自然との調和
環境・安全・安心そしてより安く

生活協同組合（生協）とは？

協同組合は、組合員の共通の願いやニーズを満たすための
組合員の助け合い（相互扶助）の組織です。



2015年は国際協同組合年

2015年7月4日は、国際協同組合デーです。



国際協同組合デーは、全世界の協同組合員が心をひとつにして協同組合運動の発展を祝い、平和とより良い生活を築くために運動の前進を誓いあう日です。今年の国際協同組合デーのテーマは、「協同組合を選ぼう、平等を選ぼう」です。現在の世界は、さまざまな格差であふれ続けています。「平等」は、すべての人々が経済や社会の発展から恩恵を受けられるように保証する基本的な価値で、協同組合の本質的な価値のひとつであり続けてきました。

また、7月30日は「消費生活協同組合の日」（通称「生協の日」）です。消費生活協組合法が公布された1948年7月30日に因み、「消費生活協同組合の日（生協の日）」として記念日登録しました。消費生活協組合法は、国民の自発的な生活協同組織の発達を図り、国民生活の安定と生活文化の向上を目的として制定されました。



減塩アクションプロジェクト実施の背景 ～CO・OP（コープ）商品のこだわり～

消費者の立場に立って 安心・安全！

1. 何が、どのくらい入っているのかを細やかに表示
 2. 組合員の声をかたちに、おいしく、実現
 3. 環境、人、社会など持続可能な社会に貢献する
-

おいしく減らす

手軽にとれる

カラダ
うれしい

ヘルシー
ヨーブ



コープでかなえる カラダにうれしい食生活



ヘルシーコープとは？

組合員の食のあり方や健康課題に寄り添い、
食卓から健康をサポートする取り組みです。

コープが提案する

COOP

みやぎ生協・コープみくしほ

健康サポート食品

手軽にとれる



ヘルシーコープ 手軽にとれる

コープでは、おいしい健康サポート食品を開発することで、利便性を高めます。

カルシウムや食物繊維など、とりたい栄養素が取れる商品にマークをつけて選びやすくしました。

おいしく減らす



ヘルシーコープ おいしく減らす

コープでは、おいしい健康サポート食品を開発することで、利便性を高めます。

塩分や糖質など減らしたい栄養素を減らすことができる商品にマークをつけて選びやすくしました。

「食と健康」の心配事・困り事は世代によって様々！



子育て層
幼児期・食べ盛りの悩み



シニア層
アクティブ・シルバーの悩み



子育て層 幼児期・食べ盛りの 食生活に対するニーズ

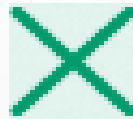
時短・簡便

働く女性を中心に、毎日の料理を「手軽に早く済ませたい」というニーズが高まっています。

定番バリエーション

食事のレパートリーは減少傾向。家族が好む「メニューを増やしたい」というニーズが高まっています。

コープ商品



シニア層 アクティブ・シルバーの 食生活に対するニーズ

時短・簡便

働くシニアが増加。また、「身体的にも負担が少ない」食事作りのニーズが高まっています。

適量・食べやすさ

単身・2人暮らしの世帯が多く、少量の食事を効率よく用意するニーズが高まっています。

旬・シーン・おいしさ

カラダうれしい「ヘルシーコープレシピ」



減らしても「おいしさ」は減らしません！



＜カロリー、脂質、糖質、塩分などを減らしている＞

食品表示法の「適切な摂取」の基準を満たすこと。

＜糖質カットかつ食物繊維含有＞

比較対象に対し糖質を25%以上低減し、かつ食物繊維を強調表示可能な量含むこと。本来糖質が高めの穀物加工品やデザート・菓子類などを対象とし、糖質をゼロに近付けるような極端な低減は行わない。



野菜たっぷり和風ドレッシング
カロリーハーフ

今後の取り組みについて

1. 情報発信 <ヘルシーcoopのおすすめ>

ホームページで情報発信

coopふくしまのHPで、日本生協連の「ヘルシーcoop」を連動させてお知らせを行なうことで、減塩の啓蒙活動をすすめます。

URL : <https://goods.jccu.coop/hc/>

このバナーをクリックしてね!



「パネル」「チラシ」でのアピール 地域でのイベントでのアピール

- ①「ヘルシーcoop」に関する「パネル」や、「チラシ」を作成し、食に関するイベントなどでアピールを行なうことで、気軽に美味しく減塩が進むようお知らせをしていきます。
- ②地域でのイベントでのアピールや生協店舗での活動などで展示やお知らせをすすめていきます。



今後の取り組みについて

2. セミナー（学習会）の開催

学習会・食べくらべ、減塩商品の試食会

商品の試食や食べくらべを通して、減塩の工夫や美味しく減らしていける提案を行ないます。

これからの
予定

塩分を学ぼう！
おいしく減らせてますか？
ヘルシーコブについて学ぼう！

食生活をチェックして
カラダにうれしい食生活を目指しましょう！

日時：2025年3月13日（木）
10:00～12:00
会場：コブふくしま方木田店
参加費：200円（BDHQ登録料）
締切：3月3日（月）

※お申し込み時にアレルギーの有無をお知らせください
※応募者多数の場合は抽選となります
※3月7日（金）までに当選の方にお知らせ致します

日生協検査センターより講師をお迎えして
【ヘルシーコブ商品】のおいしく減らすシリーズの
減塩商品の学習&試食をします！

商品例

コブふくしま
ヘルシー
コブ

お申し込みコード
QRコード

コブふくしま生活文化課
電話 024-557-1181
受付時間 9:30～17:00
(土日祝休)

減塩を話題に、くらしの見直し活動

コブ委員会で、減塩にまつわるレシピを活用して話題にし、普及します。



笑顔で誰もが安心してくらせる地域づくりをめざして

coopふくしまは、「健康」を切り口に、
豊かな食生活と美味しさを追求しています。

